

賑やかな春 地方創生へダッシュ!

今冬は12月に入ったと思ったら本格的な雪になり、その分、半月ほど春の訪れも早くなりました。

街の賑わいも早い雪解けとともに戻り、特に今春は統一地方選挙の年にあたり、年度初め早々の県議会議員選挙と、お花見真っ盛りの中での首長・議会議員選挙で、何かと街角には賑やかな声が響いたことと思います。

今年度の政治・行政のトップ課題は県も

市町村も「地方創生」になることでしょう。

地方の人口減少がこのまま続けば、地方のみならず日本という国レベルにおいても危機的状況に陥るということから、政府肝いりで日本全国津々浦々「地方創生」プロジェクトが様々な形で進められようとしています。

そもそも「地方創生」とは、どういうことでしょう。

再生とは、損なわれたものを元に戻すこ



とだとして、創生とは、今ないものを自ら創り出すということになるのでしょうか。

言うは易く行うは難しですが、しかし自らの地域の将来を左右することです。

為せば成る、悲観的にならずに、また、いたずらに他所の力を当てにせず、自らの知恵と汗でダッシュ!